

## 小学校体育研究会のこれから...



八重山地区小学校体育研究会会長  
(石垣市立大浜小学校学校長)

## 吉濱 剛

特に コーディネーション

私達八重山地区小体研は、全国、九州、沖縄県の傘下で教科体育や保健の授業研究及び授業に使える実技講習を中心に活動を続けてきています。地区小体研として夏休みに県で行われました体育実技講習に会員を派遣し、八重山地区で伝達実技講習とこれからの体育の方向性について大浜指導主事を招聘し講話を行いました。

ところで、今年度最終年次を迎えた教科体育研究校の与那国小学校へ数名の会員が参加し、多くの学びを持ち帰ることができました。与那国小学校の実践は、めあてのたせ方。場の設定。コーディネートション運動の3つの視点から研究テーマに迫るといふ明快な柱を立てた取り組みの発表でした。

運動」については、運動ができるようになる基になる動きに着目した取り組みは、体育本来の体を通しての学習について意欲的に研究を進めていて素晴らしい実践に多くの学びがありました。最終年次の報告書は貴校の厚意により各学校に配布されています。



与那国小での公開授業の様子

理論なき実践は砂上の楼閣であり、実践なき理論は絵に描いた餅に等しい」と言われるように、これからも本地区小体研は、理論と実践を踏まえた授業改善について提案できたかと考えています。

## 八重山地区小学校体育実技指導者講習会

実技◇ボールを用いた動きについての指導法

講師◇田代和真先生(小浜小) & 半嶺当陽先生(石垣小)

講話◇新学指導要領における体育学習

講師◇大浜讓先生(八重山教育事務所指導主事)

実技講習会スナップ

小学校体育研究は、八重山地区の子ども達へ、より一層充実した体育学習を提供していくことを目指し、毎年、小学校体育実技指導者講習会を開催しております。

今年度は、八月に那覇・浦添にて開催された平成二十二年度沖縄県小学校体育実技指導者講習会に参加された竹富町立小浜小学校・田代和真先生と、講師補助者としての半嶺当陽先生(石小)による新学指導要領の下でのボールを用いた動きについての実技講習。さらに昨年に引き続き、八重山教育事務所指導主事の大浜讓先生をお招きし、新学指導要領における体育学習についての講話を頂いて行いました。実技講習では、新鮮、かつ具体的な指導実践の事例の紹介が展開される中、参加した多くの先生方が、日頃の運動不足の体にむち打ちながらも、笑顔と共に、次々と紹介されるいろいろな運動に挑戦していました。

中でも、集まりつ子ハンドベースボールや、ドッジボールという新教材を活用してのアルティメットとゲームでは、十分な運動量を保障しつつ、とても楽しい...という児童側が

得るだろう充足感を実感しながら、参加された先生方は、かなりの盛り上がりを見せていました。また、大浜讓先生からの講話では、来年度から本格的に実施される新学指導要領の下での体育科の目標等について非常に面白い、かつ分かりやすいお話を頂くことができました。さらに講話の中、「アスリートの動きで学ぼう」という琉球新報記事の紹介と共に、五輪メダリストが登場するデジタル映像を大型テレビに提示し、速い動きや、複雑な動きを児童により分かりやすくイメージしてもらったためのデジタルカメラの手軽な活用法の紹介もあり、とても参考になりました。

本研究会では、今後とも本会会員の先生方をはじめ、本地区の先生方の要望等を可能な限り集約し、定期的にこのような講習会や公開研究授業をこれからも開催してまいります。

その際には、より多くの先生方と、日常の体育学習における指導上の悩みや成功例等の情報を交わしながらの展開を大切に、参加して良かったあ...と言ってもらえるような講習会を目指してまいります。



